



東京産業保健推進センター研修案内(平成24年2月～平成24年4月)

- ◇研修のお申し込みは、FAX以外に当センターのホームページから直接申し込むことができます。
 ◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。
 ◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=<http://www.sanpo-tokyo.jp/>

- ◆認定産業医研修◆ ※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。
 同じテーマ・講師の研修を複数回受講されても、単位の発行は1回限りとしてさせていただきます。

日時	テーマ	講師	単位	定員
2月6日(月) 14:00～16:00	自殺予防の基礎知識 近年わが国の年間自殺者数は3万人台で推移しています。自殺の危険の背後には多くの場合、精神障害が潜んでいますが、適切な治療を受けていた人となるとごく少数です。精神障害に罹患している人がさまざまな身体症状を訴えて、精神科以外のかかりつけ医のもとを受診していることを示す調査もあり、医療従事者は自殺予防の基礎知識を備えておく必要があります。自殺の危険因子、対応の原則、職場と医療機関の連携について解説します。	(外部講師) 防衛医科大学校 /防衛医学研究センター/行動科学研究部門 高橋 祥友	生涯・専門2	60
2月7日(火) 14:00～16:00	職場における生活習慣病の予防 生活習慣病の予防は、我が国の公衆衛生の中で極めて重要な位置を占め、特に職場での予防活動が健康寿命の延伸に重要な役割を果たします。ここでは、職場における生活習慣病の予防を一次予防、二次予防、そして、三次予防の観点から現在行われている諸活動の有効性について総合的に考察し、今後の生活習慣病予防のあり方について考えます。	山口 直人	生涯・専門2	60
2月15日(水) 14:00～16:00	放射線の防護対策について 放射線の健康影響についての関心が高くなっています。従来は放射線を取り扱っていない事業場でも、放射線防護の知識を必要とされる場面が増えています。今回、放射線についての基礎知識、外部被ばく防止対策や内部被ばく防止のための原則などの放射線に対する防護について解説します。	(外部講師) 日本アイントゥープ協会 草間 経二	生涯・専門2	60
2月22日(水) 14:00～16:00 ※現地集合	製造現場における職場巡視 ～東京総合車両センター(大井町)～ JR東日本の東京総合車両センターで、実際の作業環境・作業状況を確認し、職場巡視における作業環境管理・作業管理についてのポイントを解説します。 <注意>集合時間 13時45分、集合場所 JR大井町(西口)、東急大井町改札付近	土屋 謙	生涯・実地2	30
2月29日(水) 14:00～16:00	職場での感染症対策 ～インフルエンザ、結核など～ さまざまな感染症の予防対策、患者発生時の対応、事業継続計画などについて解説します。	(外部講師) 東京労災病院 戸島 洋一	生涯・専門2	60
3月1日(木) 14:00～16:00	職場復帰支援のあり方 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。	大西 守	生涯・専門2	60
3月8日(木) 14:00～16:00	職場巡視の実際とその活用のポイント ～オフィス実習編～ オフィスの職場巡視を行う際のポイントを簡単にわかりやすく解説します。また実際に事務職場での職場巡視を体験して頂き、講義で学んだことをその場で実践することができます。	内田 和彦	生涯・実地2	30
3月9日(金) 14:00～16:00	過重労働対策の進め方、医師による面接指導の方法 テキスト「過重労働対策」、マニュアル(医師用)、チェックリスト(医師用)を用いて、改正労働安全衛生法に基づく面接指導法を解説します。	伊集院一成	生涯・更新2	60
3月14日(水) 14:00～16:00	健康診断事後措置の具体的事例 ～ケースカンファレンス～ 健康診断の事後措置について、「就業に関する医師等の意見」に焦点をあて、その解説に加えて事例のグループ討議を行います。産業医がどのように事後措置へ関るのかの理解を深めることを目的とした研修です。	竹田 透	生涯・実地2	40

3月16日(金) 13:30～14:45	過重労働による健康障害防止 ～関係法令・通達～ 過労死などの過重労働による健康障害を防止するため、平成18年4月から長時間労働者に対する面接指導が法制化されました。労働時間の現状など過重労働の現場を一緒に考えてみましょう。	炭山 隆	生涯・更新1	60
3月16日(金) 15:00～17:00	過重労働による健康障害防止 ～エビデンス・具体的措置事例～ 「過重労働による健康障害防止」は現場の担当者にとって最も重要な課題のひとつです。本講座では関連の法制度の成立時点に遡って関係資料を解説し、具体的措置については過去の裁判事例を参考に検討・考察します。	角田 透	生涯・専門2	60
3月17日(土) 13:30～16:30	作業環境測定方法 ～測定機器の操作・測定実習～ 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の「一酸化炭素測定」に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯・実地3	24
3月19日(月) 13:30～14:45	メンタルヘルス関係法令・判例・概論 メンタルヘルス不調労働者に係る「事業者の安全配慮義務」、「復職判定」等に関する判例を紹介します。「メンタルヘルス指針」、「職場復帰支援」等の行政施策と企業における対策の進め方について解説します。	梶川 清	生涯・更新1	60
3月19日(月) 15:00～17:00	メンタルヘルス活動を推進するための組織づくり 「労働者の心の健康の保持増進のための指針」を紹介し、職場の健常者に対する対応方法やラインによるケアのための体制づくり等について具体的に解説します。	森崎美奈子	生涯・専門2	60
4月 5日(木) 14:00～16:00	地域産業保健センター事業について～小規模事業場における産業保健活動～ 厚生労働省は小規模事業場に対し地区医師会の協力のもと無料で産業保健活動を提供しています。選任されていない産業医として、小規模事業場で行う産業保健活動の注意点などをディスカッションしながら解説していきます。	高山 俊政	生涯・実地2	50
4月 9日(月) 14:00～16:00	メンタルヘルス対策の進め方 ～労働安全衛生法等の改正に伴う対策～ 労働者健康福祉機構が作成したテキストを使用します。労働者のメンタルヘルスの現状を把握し、産業医によるメンタルヘルス対策の具体的な進め方について解説します。	長尾 博司	生涯・更新2	60
4月10日(火) 14:00～16:00	過重労働による健康障害防止対策の進め方 ～11次防の重点対策～ 増え続ける過労死、過労自殺にどう対処するか。労働者健康福祉機構から出されている過重労働に対する面接指導のための「チェックリスト」を使い、効率的な面接指導の仕方を解説していきたいと思えます。	土屋 謙	生涯・専門2	60
4月26日(木) 14:00～16:00	有機溶剤の健康影響とその対策 有機溶剤を取り扱う作業者の健康管理を行う上で産業医が知っておくべき関係法令や各種有機溶剤の特徴や健康影響等について解説します。また有機溶剤作業による健康障害を防ぐために必要な作業管理や作業環境管理についても事例を交えて解説します。	内田 和彦	生涯・専門2	60

◆保健師・看護師研修◆ No.1(実力アップコース単位認定)

※産業看護基礎コース・短縮Nコース未修了の方も受講できます。

日時	テーマ	講師	単位	定員
2月 2日(木) 14:00～16:00	職場における救急体制 職場における様々な救急処置について注意点を解説するほか、救急体制づくりに必要となる重点項目を学習することができる研修会です。AED実習がありますので動きやすい服装でご参加ください。 (人事労務・衛生管理者共通研修)	高山 俊政	Ⅲ-6-(2)	20
2月13日(月) 14:00～16:00	新卒新入社員の生活習慣とメンタルヘルス～メンタルヘルスケアの具体的な方法～ 予防という観点からストレスマネジメント方法の指導の仕方について解説します。	松井 知子	Ⅳ-3-(4)	60
2月17日(金) 14:00～16:00	職場のメンタルヘルス対策における産業看護職の役割 1次～3次予防にわたる日常のメンタルヘルス活動において、特に困難と感じておられる場面をとりあげ、効果的な対応策をディスカッションしていきます。	錦戸 典子	Ⅳ-3-(4)	20
2月25日(土) 14:00～16:00	職場における作業環境対策のすすめ方～作業環境測定機器の操作・測定実習～ 職場の喫煙環境対策のために「デジタル粉じん計」や「検知管」、「スモークテスター」等の測定機器を用いて空気環境測定の実習を行います。また、労働衛生保護具の必要性や取扱いについて解説し、正しい装着方法を学ぶことができる研修会です。	市川 英一	Ⅳ-4-(6)	24

3月6日(火) 14:00~16:00	産業保健看護の基礎 ～行動変容を促す保健指導～ メタボ対策を目的とした特定保健指導を念頭におきながら、保健指導の機能を考え、行動変容を促す保健指導の修得を目指す研修会です。	飯島 美世子	V-5-(4)	30
3月7日(水) 14:00~16:00	メンタルヘルス(社内研修の進め方)/ラインケア ～コミュニケーションのスキルアップ～ メンタルヘルスケアにおける管理職によるラインケアは、第一次予防から第三次予防まで鍵をにぎります。この点からラインケアは重要であり、これを担うためには部下とのコミュニケーションが円滑におこなわれていることが、管理職の実務として重要です。コミュニケーションのスキルアップを目指したいと思います。 (人事労務・衛生管理者共通研修)	松井 知子	IV-2-(3)	20
3月21日(水) 14:00~16:00	産業看護活動の理論と実践 ①産業看護活動上おさえておくべきポイントと業務の優先順位②事例検討(グループワーク) 企業と従業員にとっての産業看護活動の意義、看護職がおさえるべき活動とは、それに伴う業務の優先順位の決定・・・などについて検討します。後半は参加者の事例についてグループワークをします。事例のある方はご用意ください。	上野 美智子	IV-3-(1)	12
3月26日(月) 14:00~17:00	【保健指導ステップアップ講座】 やる気を引き出すコミュニケーションスキル ～コーチングを学ぼう！ コーチングは、「行動変容を促すコミュニケーションスキル」としてぜひ保健指導で活用したいスキルです。基本スキルを中心に学ぶロールプレイやグループワークを中心にした受講者参加型の研修です。	齊藤 照代	V-4-(3) 2単位	30
4月3日(火) 14:00~16:00	うつ予防対策・自殺予防対策 実際の事業場に活かせるように、うつ予防対策・自殺予防対策について、事例をまじえて学習することができる研修会です。 (人事労務・衛生管理者共通研修)	高岡 拓	IV-3-(4)	20
4月17日(火) 14:00~16:30	産業看護業務の事例検討(参加型研修) 伊藤忠エネクス株式会社・健康管理室の中村明子保健師に事例を提供していただきます。そして、その事例について質疑・討議をしながら、産業看護活動の具体的な進め方を学んでいただく研修会です。中村保健師は、現在の企業にとって初めての保健師として就職して健康管理の基盤を築き、今は保健師の増員も認められ、活躍中です。研修会では就任当時から現在までどのように業務を進めてきたか、関係部署と連携しながら活動してきた過程をご紹介いただく予定です。	飯島 美世子 中村 明子	V-2-(2)	30
4月27日(金) 14:00~16:00	メンタルヘルス(面談スキル) ～看護職が活用する面談スキル～ 産業看護職に支援を求めてきた人への面接技術に焦点を当てます。相談面接と一言でいっても実際は様々であり、今回はそのごく一部のポイントについて学びます。また、実践に移していく時の具体的方法の特徴について、体験的に学ぶ時間を設けていきたいと思っています。	松島 尚子	V-5-(3)	40

◆人事・労務・衛生管理者研修◆ ※単位等の取得はできません。

日時	テーマ	講師	定員
2月2日(木) 14:00~16:00	職場における救急体制 職場における様々な救急処置について注意点を解説するほか、救急体制づくりに必要となる重点項目を学習することができる研修会です。AED実習がありますので動きやすい服装でご参加ください。 (保健師・看護師共通研修)	高山 俊政	10
2月14日(火) 14:00~16:00	労働衛生管理の基礎と事例 ～過重労働・長時間労働対策とメンタルヘルス不調者の早期把握について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は過重労働・長時間労働対策とメンタルヘルス不調者の早期把握について事業所、関連部門を巻き込んで実行するための対策を、他社事例を通して実践ができるようにします。	古山 善一 吉田 守	60
2月21日(火) 14:00~16:00	ソフト面からの快適職場づくり メンタルヘルスを考える上で、人間関係面からの快適職場づくりが注目されています。7領域の快適職場はどのような状態を目指すのか、過去の調査事例ではどのような傾向を示しているか、管理者と従業員の対比、大規模事業場と小規模事業場の対比、回答者の年齢区分による傾向等に触れ、グループワークで参加者相互の意見交換をします。	古山 善一	60

2月23日(木) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編) ～受講者参加型の研修会～ 安全衛生全般について、参加者企業の問題点、課題を持ち寄り、他社の担当者との意見交換し安全衛生活動の好事例が水平展開できる場を提供いたします。今回は主として過重労働、長時間労働からくる問題点についてさまざまな角度から検討したいと考えます。 (安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けます。差し障りなければ名刺をご持参願います)	古山 善一 吉田 守	12
3月 7日(水) 14:00～16:00	メンタルヘルス(社内研修の進め方)/ラインケア ～コミュニケーションのスキルアップ～ メンタルヘルスケアにおける管理職によるラインケアは、第一次予防から第三次予防まで鍵をにぎります。この点からラインケアは重要であり、これを担うためには部下とのコミュニケーションが円滑におこなわれていることが、管理職の実務として重要です。コミュニケーションのスキルアップを目指したいと思います。 (保健師・看護師共通研修)	松井 知子	40
3月13日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例 ～労働衛生教育の階層別教育(新入社員、一般社員、管理監督職等)について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、労働衛生教育の階層別教育(新入社員、一般社員、管理監督職等)について事業所、関連部門を巻き込んで実行するための対策について、他社の事例を通して実践できるようにします。	古山 善一 吉田 守	60
3月22日(木) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編) ～受講者参加型の研修会～ 安全衛生全般について、参加者企業の問題点、課題を持ち寄り、他社の担当者との意見交換し安全衛生活動の好事例が水平展開できる場を提供いたします。今回は主として企業内労働衛生教育についてさまざまな角度から検討したいと考えます。 (安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けます。差し障りなければ名刺をご持参願います)	古山 善一 吉田 守	12
3月27日(火) 14:00～16:00	風通しの良い職場づくり ～ライン管理者に期待される役割～ ライン管理者は業務遂行のキーマンです。それに加えて、上司は最大の職場環境といわれるように、メンタルヘルス対策の面から、部下のキャリア形成の面から、職場風土の改善の面からも重要な役割を果たしています。カウンセリングマインドを持って職場を管理してゆくとはどういうことなのかを、講師の実体験を踏まえて考えます。	古山 善一	60
4月 3日(火) 14:00～16:00	うつ予防対策・自殺予防対策 実際の事業場に活かせるように、うつ予防対策・自殺予防対策について、事例をまじえて学習することができる研修会です。 (保健師・看護師共通研修)	高岡 拓	40
4月12日(木) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例 ～新任人事担当、衛生管理者が取り組むメンタルヘルス対策について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、新任人事担当、衛生管理者が取り組むメンタルヘルス対策について、他社事例を通して具体的な展開が図れるようにします。	古山 善一 吉田 守	60
4月19日(木) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編) ～受講者参加型の研修会～ 安全衛生全般について、参加者企業の問題点、課題を持ち寄り、他社の担当者との意見交換し安全衛生活動の好事例が水平展開できる場を提供いたします。今回は主として新任人事担当、衛生管理者が取り組むメンタルヘルス対策についてさまざまな角度から検討したいと考えます。 (安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けます。差し障りなければ名刺をご持参願います)	古山 善一 吉田 守	12
4月24日(火) 14:00～16:00	メンタルヘルス 労働基準行政の動向 メンタルヘルス対策が労働基準行政でも重視されるようになりました。どのような状況から最重点事項とされるようになったのか、現状はどうであるのか、行政が重点としていることは何か、どのように解決しようと考えているのか、事業場としてどのような取り組みが期待されているか、について考えます。	古山 善一	60